

# 自由研究発表プログラム

6月3日(日)

午前の部(9:20 - 12:00)

## 分科会 A

座長：野々村真希、藤高直之

場所：A436 教室

9:20~10:00	児童館を中心とした社会的ニーズへの対応及び必要なネットワーク構築に関する調査研究 ○藤高直之(白梅学園大学)、大竹智(立正大学)、友川 礼(松山東雲短期大学)、野澤義隆(東京都市大学)、熊澤桂子(東京教育専門学校)、阿南健太郎(児童健全育成推進財団)
10:00~10:40	児童館の地域ニーズに対する活動パターンと特徴 ○野澤義隆(東京都市大学)、友川 礼(松山東雲短期大学)、藤高直之(白梅学園短期大学)、熊澤桂子(東京教育専門学校)、阿南健太郎(児童健全育成推進財団)、大竹智(立正大学)
10:40~11:20	乳幼児の母親によるサポート獲得方略と育児ストレスの関連 - 父親の生活スタイルの視点からの検討 - ○菅野明那(目黒区子育て支援課)、宇野耕司(目白大学)
11:20~12:00	大阪府における子ども・家庭の支援機関の支援実態と課題 - 「発見」「支援」「機関内情報共有」「関係機関との連携」の4点に着目して - ○野々村真希(安田女子大学)、山野則子(大阪府立大学)

## 分科会 B

座長：小林理、中島尚美

場所：A437 教室

9:20~10:00	社会的養護における専門職の育ちと専門性の指標化(その2) - A 県施設・機関職員への調査結果から種別の分析を中心に - ○小林理(東海大学)、新保幸男(神奈川県立保健福祉大学)
10:00~10:40	社会的養護における人材育成等に関する研究 - 2018年3月全国調査の第1報 - ○新保幸男(神奈川県立保健福祉大学)、小林理(東海大学)
10:40~11:20	母子生活支援施設における予防的ソーシャルワーク実践に関する研究 - インケアに焦点化したインタビュー調査からの考察 - ○中島尚美(大阪市立大学)
11:20~12:00	児童養護施設におけるソーシャルスキルトレーニングの実践と効果に関する研究 - 子どものQOL尺度を用いて - ○高取しづか(特定非営利活動法人JAMネットワーク)、新保幸男(神奈川県立保健福祉大学)

## 分科会 C

座長：亀崎美沙子、小池由佳

場所：A445 教室

9：20～10：00	子育て支援の葛藤における保育士の意識 — 母親規範意識と専門職倫理意識に着目して — ○亀崎美沙子（十文字学園女子大学）
10：00～10：40	保育士の経験年数からみる保護者支援の実態と課題 ～ 地域子育て支援に従事する保育士を対象に ～ ○飯塚美穂子（洗足こども短期大学）
10：40～11：20	保育士養成課程における保育実習 I（施設実習）での学生の学び — 学生の学びの内容分析から — ○大和田明見（帝京大学）、金森三枝（東洋英和女学院大学）
11：20～12：00	子育て相談の利用を妨げる要因に関する研究 — 0～2 歳児を育てる母親へのヒアリング調査結果から — ○小池由佳（新潟県立大学）、角張慶子（新潟県立大学）、斎藤裕（新潟県立大学）

## 分科会 D

座長：野口啓示、千賀則史

場所：A452 教室

9：20～10：00	里親家庭における養育実態に関する全国アンケート調査 1 里親家庭の状況の実際 ○野口啓示（福山市立大学）、高橋順一（同志社大学大学院）、姜民護（同志社大学）、島谷信幸（聖母託児園）、福田公教（関西大学）、石田慎二（帝塚山大学）、千賀則史（名古屋大学）、小池由佳（新潟県立大学）、石田賀奈子（立命館大学）、木内さくら（大阪水上隣保館乳児院）、伊藤嘉余子（大阪府立大学）
10：00～10：40	里親家庭における養育実態に関する全国アンケート調査 2 里親の幸福度，負担感に焦点を当てて ○高橋順一（同志社大学大学院）、野口啓示（福山市立大学）、姜民護（同志社大学）、島谷信幸（聖母託児園）、福田公教（関西大学）、石田慎二（帝塚山大学）、千賀則史（名古屋大学）、小池由佳（新潟県立大学）、石田賀奈子（立命館大学）、木内さくら（大阪水上隣保館乳児院）、伊藤嘉余子（大阪府立大学）
10：40～11：20	里親家庭における養育実態に関する全国アンケート調査 — 自由記述と里親幸福度得点の分析 — ○石田賀奈子（立命館大学）、野口啓示（福山市立大学）、高橋順一（同志社大学大学院）、姜民護（同志社大学）、島谷信幸（聖母託児園）、福田公教（関西大学）、石田慎二（帝塚山大学）、千賀則史（名古屋大学）、小池由佳（新潟県立大学）、木内さくら（大阪水上隣保館乳児院）、伊藤嘉余子（大阪府立大学）
11：20～12：00	心理的課題のある子どもの里親養育プロセスについて ～ 里親の語りの質的分析 ～ ○千賀則史（名古屋大学）、福田公教（関西大学）、石田慎二（帝塚山大学）、小池由佳（新潟県立大学）、石田賀奈子（立命館大学）、野口啓示（福山市立大学）、高橋順一（同志社大学大学院）、姜民護（同志社大学）、島谷信幸（聖母託児園）、木内さくら（大阪水上隣保館乳児院）、伊藤嘉余子（大阪府立大学）

## 分科会 E

座長：伊藤嘉余子、佐竹要平

場所：A453 教室

9：20～10：00	時期区分による民間児童養護施設の入所児実態の実証的研究 — 入所児の分析を中心に — ○佐竹要平（日本社会事業大学）、土橋俊彦（世田谷区児童相談所開設準備課）、有村大士（日本社会事業大学）
10：00～10：40	児童養護施設職員が直面する困難や問題 — 元職員への聞き取り調査を通して— ○林祐子（東京家政大学大学院）
10：40～11：20	児童養護施設退所者の幸福度に影響する施設ケアに関する検証 — 施設退所者アンケート調査結果からの考察 — ○伊藤嘉余子（大阪府立大学）、高橋順一（同志社大学大学院）
11：20～12：00	児童養護施設における子どもの自立を促すインケアの課題 — アフターケアワーカーへのインタビュー調査に基づいて — ○梅谷聡子（同志社大学大学院）

休憩（12：00 — 13:00）

午後の部（13：00 — 15:00）

## 分科会 F

座長：栗山直子、佐藤まゆみ

場所：A436 教室

13：00～13：40	ニュージーランドのエスニックファミリーに見るファミリーバイオレンス ○栗山直子（追手門学院大学）
13：40～14：20	地域包括的・継続的支援体制の実現のための子ども家庭福祉行政のあり方に関する研究（その2） — 質問紙調査のクロス集計結果から — ○佐藤まゆみ（和洋女子大学）、永野咲（昭和女子大学）、柏女霊峰（淑徳大学）、北川聡子（社会福祉法人麦の子会）
14：20～15：00	地域包括的・継続的支援体制の実現のための子ども家庭福祉行政のあり方に関する研究（その3） — インタビュー調査の質的分析結果から — ○永野咲（昭和女子大学）、佐藤まゆみ（和洋女子大学）、柏女霊峰（淑徳大学）、北川聡子（社会福祉法人麦の子会）

## 分科会 G

座長：ロング朋子、赤木拓人

場所：A437 教室

13 : 00~13 : 40	特別養子縁組における民法 817 条の 7 の要件について — 連れ子養子に関する審判例を通じて — ○赤木拓人（公益財団法人鉄道弘済会）、新保幸男（神奈川県立保健福祉大学）
13 : 40~14 : 20	民間事業者による特別養子縁組事業における事業評価モデル構築への取り組み ○ロング朋子（一般社団法人ベアホープ）
14 : 20~15 : 00	バイステックの自己決定論をめぐる研究 — 「stimulus 概念」と「子どもへの支援」との関係を中心として — ○打越友実（神奈川県立保健福祉大学大学院）、新保幸男（神奈川県立保健福祉大学）

## 分科会 H

座長：泉秀生、加藤洋子

場所：A445 教室

13 : 00~13 : 40	保育園乳幼児とその保護者の生活習慣の実態と健康管理上の課題 — 東京都足立区内の保育園 13 園の場合 — ○泉秀生（東京未来大学）、前橋明（早稲田大学人間科学学術院）
13 : 40~14 : 20	親子コミュニケーション測定尺度の因子構造と項目構成に対する再検討 — 子ども家庭福祉実践現場への示唆に向けて — ○姜民護（同志社大学）
14 : 20~15 : 00	子どもの生活環境の変化と保護者の子育てニーズに関する縦断的研究 — 東京都小平市東部地区の子育て世帯への調査を中心として — ○加藤洋子（聖心女子大学）

## 分科会 I

座長：中安恆太、福島里美

場所：A452 教室

13 : 00~13 : 40	里親養育の活用を阻む里親イメージとは何か — 里親養育に対するイメージと態度の関連から — ○福島里美（日本女子大学）
13 : 40~14 : 20	里親の考える必要な養育とは何か — 東京都養育体験発表集の語りから — ○中安恆太（星槎大学）
14 : 20~15 : 00	入所児童の里親委託推進における課題の検討 — 里親支援専門相談員の支援過程から — ○中嶋一郎（東京福祉大学）、野田敦史（高崎健康福祉大学）、野澤義隆（東京都市大学）

## 分科会 J

座長：澁谷昌史、山本智佳央

場所：A453 教室

13 : 00~13 : 40	地域におけるライフストーリーワーク（LSW）勉強会活動の維持要因について — 人事異動の影響をいかに抑えるか？ — ○山本智佳央（三重県児童相談センター北勢児童相談所）
13 : 40~14 : 20	日本における中国人定住者の子育ての課題 — 中国人母親 A さん及びその子ども B 君の事例より — ○陳君萃（龍谷大学社会学研究科）
14 : 20~15 : 00	「ひきこもり」を長期化させた要因に関する研究 — 全国のひきこもり地域支援センターを利用している当事者において — ○日吉真美（西南学院大学大学院）